

森林環境教育

豊前市立宇島小学校 6年生42名

2023/10/4

鎮守の森“足切神社”の観察・森林の話

10:35~12:00

リーダー：中村 スタッフ：野見山・高田・樋口・水田

今月末に修学旅行を予定している6年生！！自ら考え、自ら行動することを目標に日々学びを深めている通り、今回の活動では、我々の話にしっかりと耳を傾け、しなやかな発想、疑問を発してくれました。おかげで私たちも楽しく活動できました。

子ども達と中庭でご対面。ちょっぴり緊張・・・



森林インストラクターは  
森の案内人！  
森の働き、魅力、伝えまーす♡

校門から見える高い樹木に囲まれこんもりとした森“鎮守の森”に祀られている足切神社について熱心に聞き入る子ども達！！奈良時代に遡り、その名は和氣清麻呂の足の傷を治したことに由来する等、永い歴史の中にある郷土に歓心！！



へえ～すごい

いよいよ学校から200m程にある“足切神社”での樹木の高さ・直径測定、神社に関する樹木観察。まずは、木木(もくもく)クイズ(\*^^)v 世界で一番高い木の高さは何メートル?!三択で答えを提示する前に正解を口ずさんでいた男子児童、これには我々も脱帽～



ハイペリオン(セコイヤ)  
)・・・115m・・・

クスノキの高さを測るぞー  
直角二等辺三角形を利用して 🍷



この木は何歳かなあ



“ご神木” オガタマノキ（モクレン科の常緑樹）  
岩戸屋に隠れた天照大神をアマノウズメノミコトがこの枝を持って踊り、外に連れ出したといわれるため、葉は神前に供えられたり、ご神木として植えられる。

花はどんな匂いがするでしょう？

神社内には、立派なクスノキ、雌雄異株の代表イチョウ(実生もたくさん)、防火林サンゴジュ、ユズリハ(世代交代の神秘さ)、ウバメガシ、シュロ、アカマツ・クロマツ(違いを触感で!)、イロハカエデ(様々な種子散布方法、クルクル回る~)、神棚へお供えするサカキ、ツバキ、アラカシ、フジ等、そして社殿裏には、スギ、ヒノキに加え、バクチノキも!! 60分間、五感を使ってたくさんの樹木の観察終了!!

京築の海岸線に松がたくさん植えられているのはね・・・(^-^)



振り返り



色々な木の名前や高さが知れて楽しかったです。

悠久の昔より連綿と続く歴史と豊かな自然に囲まれて真っすぐに育った子どもたちの夢あふれる輝く未来が、平和で安寧なことを足切神社の神様に願い、充足感に包まれ活動を終わりました。

(記：水田)